

スロープレー防止に関する競技の条件

- 1, 競技者は1ストロークを要する時間を40秒以内とし、ハーフ2時間16分未満でプレーしなければならない。
- 2, プレー中、前の組との間隔が15分以上あいた事実が計測によって確認された組の競技者は最終ホール終了後、競技委員会に対し遅延の事情を説明しなければならない。
- 3, 競技委員会は競技者に遅延プレーがあったと認めたときは、その事情を勘案して1ないし2罰打を課し、重大な遅延に対しては競技失格とする。

遅延プレーの判定基準

- 1, ハーフ2時間16分以上。
 - 2, ハーフ終了後、前の組との間隔が15分以上。
- * 1, 2 どちらとも該当した場合に、ハーフに1打の罰が付きます。

競技委員会

ローカル・ルール

1. アウトオブバンズの境界は、白杭をもって標示する。
2. 修理地は青杭をもってその限界を標示する。
3. コース内のペナルティーエリアは、全てレッドペナルティーエリアとし、赤杭又は赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は、線がその限界を標示する。
4. 排水溝は動かさない障害物とする。
5. 電磁誘導カート用の二本のレールは、全幅をもってカート道路とみなす。球がこのカート道路上にある場合は、障害物からの救済を受けなければならない。この違反は2打罰。
6. コース内の枕木は人工の構築物とし、スタンスやスイングの妨げになる場合は救済を受けることができる。
7. このローカルルールに定めない事項は、本倶楽部競技規則、及びJGAゴルフ規則による。

ローカル・ルール

草花⑨番ホールトンネル防球ネットを越えて
草花⑩番ホール側のネットに球が接近して

止まり、スタンスや意図するスイングの区域
の妨げになる場合には、

現にプレーしている側（草花⑨番）にニアレ
ストポイントを決めなければならぬ。

競技委員会



ローカル・ルール

草花9番からの打球がトンネルの中に入った場合は、

- 一、入ったと思われる箇所の草花9番側に、救済のニアレストポイントを取り、
- 一、救済のニアレストポイントよりもホールに近づかない1クラブレンジス以内にその球をドロップしなければならない。
- 一、入った球の回収に時間がかかる時は別の球に取り替えてもよい。

